

9月28日(金)

■ 第1会場 (3F コンベンションホール東) ■

9:00~10:30 TAVI Imaging-1

Case Based Lecture 合併症を予測する術前評価

ファシリテーター：小倉 理代 (徳島赤十字病院 循環器内科)
丸尾 健 (倉敷中央病院 循環器内科)

HOCM合併AS

演者：野坂 和正 (香川県立中央病院 循環器内科)

severe MR合併AS

演者：小倉 理代 (徳島赤十字病院 循環器内科)

留置術中に判明した二尖弁

演者：尾原 義和 (高知医療センター 循環器内科)

僧帽弁狭窄症合併AS

演者：福 康志 (倉敷中央病院 循環器内科)

エコーで判明したTAVI中冠動脈閉塞

演者：馬原 啓太郎 (榊原記念病院 循環器内科)

コメンテーター：田邊 健吾 (三井記念病院 循環器内科)
日浅 豪 (愛媛県立中央病院 循環器内科)
上野 博志 (富山大学 第二内科)
吉田 俊伸 (心臓病センター榊原病院 循環器内科)

10:40~12:10 ビデオライブ「TAVI-1・2」

Evolutが今後のTAVIにもたらす可能性

ファシリテーター：白井 伸一 (小倉記念病院 循環器内科)
大野 洋平 (東海大学医学部 内科学系)

ハイリスク再AVRに代わる選択肢：Evolut RによるTAV in SAV

演者：田端 実 (東京ベイ・浦安市川医療センター 心臓血管外科)

症例のポイント

病歴：82歳男性。2013年に他院でAS, CADに対してAVR (Trifecta 21mm), CABG (LITA-LAD, SVG-D1) を施行。2018年8月から息切れが出現し、生体弁劣化が原因のmoderate-severe ARによる心不全と診断された。カテコラミン, NPPV, CHDFによる心不全治療。Cr 3.9, EF 40%, NYHAクラスIV。STSスコア51%。

治療：Trifecta 21mm弁のtrue internal diameterは18mm, CTでバルサルバ径は平均30.8mm。FA石灰化高度のため右大腿オープンでTFアプローチ。造影なし, BAVなしでEvolut R 23mmをdeployment。弁周囲逆流なし。術後経過良好。

TAVI全盛時代、Evolut Rの構造をよく理解した実践的なPCI －Tips and trouble-shooting!－

演者：桃原 哲也（榊原記念病院 循環器内科）

症例のポイント

最初の3例の内訳は、2例はガイディングカテーテルがスタックした症例とそのリカバリー、1例が子カテを使用したPCIをお見せします。

その後、ビデオライブを供覧します。

82歳代後半、女性。STS scoreは10.07%。Evolut Rの植込みは、逆行性用のイノウエバルーン22mmで前拡張後にEvolut R 29mmを“no rapid pacing, no control pacing”で植込んでいます。治療前の心エコーでは、EF45%でAVA0.78cm²と有症候性重症ASでした。治療後は、EF55%でAVA2.1cm²と改善しています。

右冠動脈の#2 90%に対して、PCIを行っています。ビデオを供覧しながら、Tips and trouble-shootingに対する議論を深めていきたいと考えています。

コメンテーター：細川 忍（徳島赤十字病院 循環器内科）

房崎 哲也（岩手医科大学内科学講座 循環器内科分野）

水谷 一輝（大阪市立大学大学院医学研究科 循環器内科学）

共催：日本メドトロニック株式会社

12:20～13:20 ランチョンセミナー 1

Evolutファミリーの新たな展開

座長：森野 禎浩（岩手医科大学内科学講座 循環器内科分野）

演者：大野 洋平（東海大学医学部 内科学系）

共催：日本メドトロニック株式会社

13:30～15:00 TAVI Minimalist Approach

ファシリテーター：森野 禎浩（岩手医科大学 循環器内科）

林田 健太郎（慶應義塾大学 循環器内科）

Sapien 3における低侵襲TAVI

演者：坂本 知浩（済生会熊本病院 心臓血管センター）

Evolut Rにおける低侵襲TAVI

演者：長沼 亨（新東京病院 心臓内科）

内頸静脈からのICE-guide TAVI

演者：大野 洋平（東海大学 循環器内科）

血管合併症に対するマネジメント（仮性動脈瘤も含めて）

演者：荒木 基晴（済生会横浜市東部病院 循環器内科）

当院におけるminimal invasive TAVI

演者：長谷 啓（慶應義塾大学 循環器内科）

コメンテーター：西岡 健司（広島市立広島市民病院 循環器内科）

当麻 正直（兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科）

土井 正行（香川県立中央病院 循環器内科）

林 昌臣（小倉記念病院 循環器内科）

ファシリテーター：白井 伸一（小倉記念病院 循環器内科）
渡邊 雄介（帝京大学 循環器内科）

Horizontal Aortaに対するTAVI

演者：白井 伸一（小倉記念病院 循環器内科）

二尖弁に対するTAVI

演者：渡邊 雄介（帝京大学 循環器内科）

低心機能に対するTAVI

演者：多田 憲生（仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科）

冠動脈疾患を有する患者へのTAVI

演者：荒木 基晴（済生会横浜市東部病院 循環器内科）

腎機能障害に対するTAVI

演者：志村 徹郎（豊橋ハートセンター 循環器内科）

アクセスルートが悪い患者に対するTAVI

演者：長沼 亨（新東京病院 心臓内科）

Evolut R留置後冠動脈閉塞の一例

演者：石橋 瑠璃（帝京大学 循環器内科）

コメンテーター：柚木 純二（佐賀大学 胸部・心臓血管外科）
江原 夏彦（神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科）
沖本 智和（あかね会土谷総合病院 循環器内科）
藤井 健一（関西医科大学 循環器内科）

■ 第2会場 (3F コンベンションホール西) ■

9:00~10:30 LAA

ファシリテーター：原 英彦 (東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)
中川 晃志 (岡山大学 循環器内科)

LAACの適応 適応患者をどう集める？

演者：松本 崇 (仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科)

LAACにおけるイメージング (TEE,CT)

演者：磯谷 彰宏 (小倉記念病院 循環器内科)

本邦に入りそうなデバイス (Watchman, Amulet, Lariat, Lambre)

演者：原 英彦 (東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)

LAACの手技 tips tricks

演者：中島 祥文 (岩手医科大学附属病院 循環器医療センター)

LAAC術後抗血栓療法をどうするデバイス血栓大丈夫？

演者：久保 俊介 (倉敷中央病院 循環器内科)

LAACへの期待 (エビデンス、出血リスク、不整脈など)

演者：水野 真吾 (湘南鎌倉総合病院 循環器科)

10:40~12:10 Mitral 手技

ファシリテーター：有田 武史 (九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科)
林田 健太郎 (慶應義塾大学 循環器内科)

心尖部穿刺ポイントの実際

演者：松本 崇 (仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科)

CDSを自由自在に操る

演者：佐地 真育 (榊原記念病院 循環器内科)

ノンテザリングFMRの攻略法

演者：天木 誠 (国立循環器病研究センター病院 心臓血管内科)

テザリングFMRの攻略法

演者：水野 真吾 (湘南鎌倉総合病院 循環器科)

DMRの攻略法

演者：溝手 勇 (大阪大学 循環器内科学)

クリップが複数必要なときの注意点

演者：梶田 真吾 (聖マリアンナ医科大学 循環器内科)

コメンテーター：片岡 明久 (帝京大学 循環器内科)

馬原 啓太郎 (榊原記念病院 循環器内科)

金子 英弘 (東京大学医学部附属病院 循環器内科)

深原 一晃 (富山大学 第一外科)

Transcatheter Closure of Difficult ASD: New Evidence for Safe and Effective Procedure Outcomes

座長：鎌田 政博（広島市立広島市民病院 循環器小児科）

演者：Ziyad Hijazi（Weill Cornell Medicine and Sidra Medicine, Doha, Qatar）

共催：日本ライフライン株式会社

ファシリテーター：新家 俊郎（昭和大学病院 循環器内科）

中川 晃志（岡山大学 循環器内科）

広範囲rim欠損ASDに対するデバイス閉鎖術

オペレーター：金澤 英明（慶應義塾大学 循環器内科）

症例のポイント

症例は26歳女性。他院より経カテーテル的ASD閉鎖術目的で紹介となった。術前TEEでの欠損孔サイズは19（105°）×15（15°）mm、約110度（-30～+75°）の広範囲にわたってrim欠損を認め、Aortic rimの一部はbald aortaとなっている。今回は局所麻酔下でICEを用いてデバイス留置を行い、最終的にTEEによる確認を行う予定である。治療適応、Strategy（デバイスのサイズや至適留置形態）に関する議論、およびICEによる手技について供覧したい。

コメンテーター：Ziyad Hijazi（Weill Cornell Medicine and Sidra Medicine, Doha, Qatar）

今井 逸雄（兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科）

須田 憲治（久留米大学医学部 小児科学講座）

高谷 陽一（岡山大学 循環器内科 超音波診断センター）

矢崎 諭（榊原記念病院 小児循環器科）

共催：日本ライフライン株式会社

ファシリテーター：矢崎 諭（榊原記念病院 小児循環器科）
七里 守（名古屋第二赤十字病院 循環器内科）

ビデオライブASD2 多孔性心房中隔欠損症

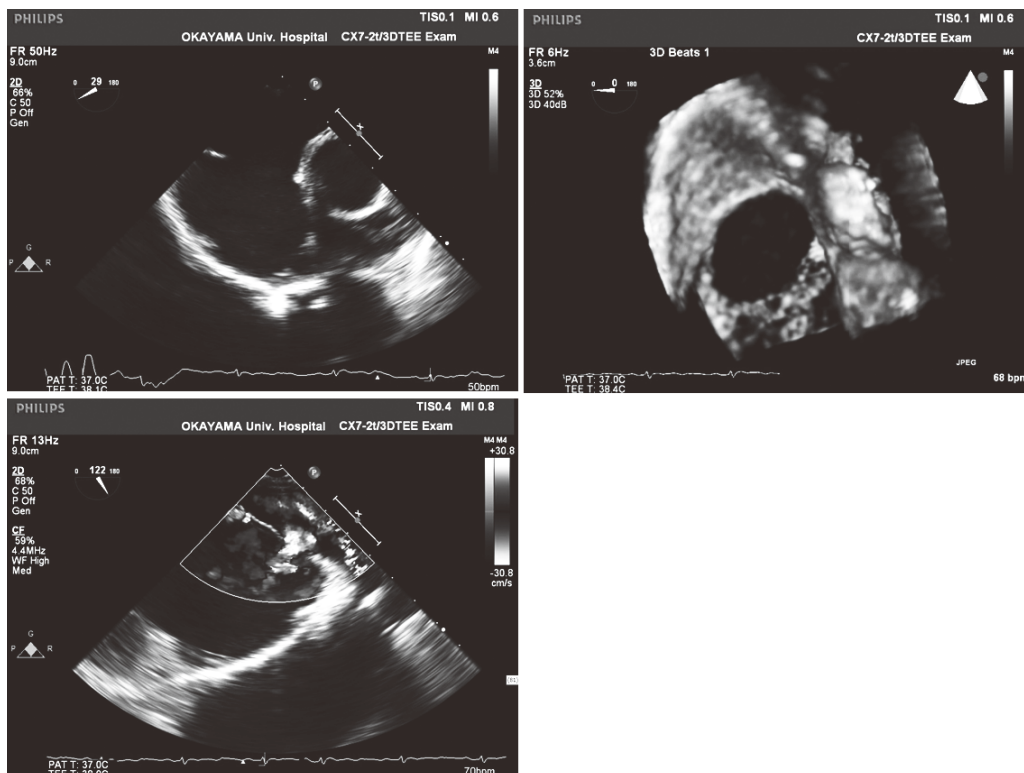
オペレーター（演者）：赤木 禎治（岡山大学 循環器内科）

症例のポイント

症例：36歳 女性

5年前に第2子を出産したあと、動悸・息切れが出現。2017年の検診で心電図異常を指摘され、精査の結果心房中隔欠損症と診断され当院紹介された。

経食道心エコー図では心房中隔のmalalignmentを伴う25mmのASDと、その後方および下方に複数個のASDが確認された。



コメンテーター：Ziyad Hijazi（Weill Cornell Medicine and Sidra Medicine, Doha, Qatar）

中村 猛（京都府立医科大学 循環器内科学）

小倉 理代（徳島赤十字病院 循環器内科）

上野 博志（富山大学 第二内科）

檜垣 高史（愛媛大学大学院医学系研究科 地域小児・周産期学講座）

症例から学ぶStructure Intervention

ファシリテーター：原 英彦（東邦大学医療センター大橋病院）
富田 英（昭和大学病院 小児循環器・成人先天性心疾患センター）

Vascular Plug IIを用いたPDA閉鎖：治療翌日に…

演者：大竹 寛雅（神戸大学 循環器内科）

Occlutech Figulla Flex IIを用いたASD閉鎖：治療1か月後に…

演者：今井 逸雄（兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科）

コメンテーター：Ziyad Hijazi（Weill Cornell Medicine and Sidra Medicine, Doha, Qatar）

先天性心疾患インターベンション：私はこう治療する

ファシリテーター：高山 守正（榊原記念病院 循環器内科）
大月 審一（岡山大学病院 小児循環器科）

State-of-the-Art Lecture: Experience with the Venus P valve in the pulmonic position

演者：Ziyad Hijazi（Weill Cornell Medicine and Sidra Medicine, Doha, Qatar）

わが国にける経皮的肺動脈弁留置の今後

演者：富田 英（昭和大学病院 小児循環器・成人先天性心疾患センター）

心房中隔欠損に対するデバイス選択：私の治療法（小児）

演者：矢崎 諭（榊原記念病院 小児循環器科）

心房中隔欠損に対するデバイス選択：私の治療法（成人）

演者：中川 晃志（岡山大学 循環器内科）

PDAに対するデバイス選択：私の治療法（小児）

演者：鎌田 政博（広島市民病院 循環器小児科）

PDAに対するデバイス選択：私の治療法（成人）

演者：金澤 英明（慶應義塾大学 循環器内科）

■ 第3会場 (3F 301会議室) ■

9:00~10:24

一般口演 1 「Best Abstract」

座長：上村 史朗 (川崎医科大学 循環器内科)
森野 禎浩 (岩手医科大学 循環器内科)

- 0-01 逆行性アプローチ用イノウエバルーン：本邦初使用
演者：森木 俊宏 (榊原記念病院)
- 0-02 経カテーテル大動脈弁留置術を一度以上拒否した患者の予後
演者：志村 徹郎 (豊橋ハートセンター)
- 0-03 Shaggy Aortaに対しTF-TAVIを施行後、コレステロール塞栓による全身塞栓を来した一例
演者：高橋 伸幸 (姫路循環器病センター循環器内科)
- 0-04 卵円孔開存 (PFO) の形態と奇異性脳塞栓症の関連性についての検討
演者：中山 理絵 (岡山大学病院)
- 0-05 心房中隔欠損症に対するカテーテル治療後の右室サイズの正常化に対する予測因子
演者：梅本 真太郎 (九州大学病院 循環器内科)
- 0-06 MitraClip留置後弁尖の一部断裂を認めた1例
演者：水谷 有克子 (仙台厚生病院)
- 0-07 慢性血栓塞栓性肺高血圧症へのBPA後に妊娠・出産に至った一例
演者：池田 長生 (東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)

座長：山野 哲弘（京都府立医科大学附属病院 循環器内科）
檜垣 高史（愛媛大学大学院医学系研究科 地域小児・周産期学講座）

- 0-08 抗凝固療法施行下にも奇異性脳梗塞を繰り返したため経皮的PFO閉鎖術を施行した一例
演者：福井 遼（東邦大学医療センター大橋病院）
- 0-09 卵円孔閉鎖デバイスにアメーバ状の疣贅を認めた感染性心内膜炎の1例
演者：山岡 英功（岡山大学病院）
- 0-10 外科的閉鎖術後の残存心房中隔欠損症に対して経カテーテル閉鎖術を施行した6例
演者：小倉 聡一郎（岡山大学病院）
- 0-11 高齢者の経皮的心房中隔閉鎖は慢性期の血行動態を改善させる
演者：田中 修平（富山大学附属病院循環器センター）
- 0-12 Amplatzer septal occluderによる卵円孔閉鎖での至適デバイス径の予測に関する検討
演者：藤本 一途（国立循環器病研究センター小児循環器科）
- 0-13 3D-CT画像を用いた左心耳閉鎖術治療計画支援ソフトウェアの考案と計測
演者：朴澤 麻衣子（岩手医科大学内科学講座循環器内科分野）

コメンテーター：今井 逸雄（兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科）
田村 俊寛（天理よろづ相談所病院 循環器内科）

13:30~14:54 一般口演 3 「Structure 全般 5 つの SHD テクニックを学ぶ」

座長：國井 浩行（福島県立医科大学 循環器内科）
稲葉 俊郎（東京大学医学部附属病院 循環器内科）

- O-14 治療に難渋した成人発症型末梢性肺動脈狭窄症の1例
演者：平田 哲夫（岐阜ハートセンター）
- O-15 呼気終末二酸化炭素濃度は心エコーと同等に平均肺動脈圧を予測する
演者：小野 剛（東邦大学医療センター大橋病院）
- O-16 心筋梗塞後再発性心室中隔穿孔に対し、経カテーテル的閉鎖術を施行した1例
演者：石浦 純子（三重大学医学部附属病院 循環器内科）
- O-17 4回にわたる開心術後の僧帽弁周囲逆流に対しカテーテル的PVL閉鎖が有効であった一例
演者：根本 尚彦（太田記念病院 循環器内科）
- O-18 A Case of Failed AVP2 Treatment for Suspected PVL after SAVR
演者：神波 裕（済生会熊本病院）
- O-19 イノウエバルーンの通過に難渋しveno-arterial looping法が有効であったPTMCの1例
演者：栗本 真吾（徳島赤十字病院）
- O-20 MitraClip施行後の医原性心房中隔欠損に対し経皮的閉鎖を要した一例
演者：久保 俊介（倉敷中央病院）

コメンテーター：高見澤 格（榊原記念病院 循環器内科）
松尾 弥枝（北関東循環器病院 循環器科）

15:10~16:00 コーヒーブレイクセミナー 1

未来志向のTAVI; no rapid pacing / no control pacing

座長：白井 伸一（小倉記念病院 循環器内科）
演者：桃原 哲也（榊原記念病院 循環器内科）

共催：東レ・メディカル株式会社／東レ株式会社

16:00~17:24 一般口演 4 [BAV/TAVI]

座長：岩崎 正道（兵庫県立淡路医療センター 循環器内科）
八島 史明（済生会宇都宮病院 循環器内科）

- 0-21 BAVは術後ARを増大させるか？ AR indexによる検討
演者：吉村 由紀（高知医療センター）
- 0-22 生体弁に対する大動脈弁バルーン拡張術の経験
演者：高木 祐介（国際医療福祉大学病院／いわき市立総合磐城共立病院）
- 0-23 STEMIを合併したAVR後弁機能不全に対してBAVを施行した一例
演者：土岐 祐介（仙台厚生病院 循環器内科）
- 0-24 大動脈弁狭窄症に対するBAV中に心筋梗塞を発症した一例
演者：能戸 辰徳（SUBARU健康保険組合 太田記念病院）
- 0-25 BAV施行により外科的褐色細胞腫摘出を施行できた透析患者の大動脈弁狭窄症の一例
演者：矢口 知征（SUBARU健康保険組合 太田記念病院）
- 0-26 超ハイリスク患者に対して準緊急TAVIを施行し救命しえた症例
演者：牧野 憲嗣（済生会横浜市東部病院）
- 0-27 Evolut R InfoldingによるARのため血圧が回復せず、バルーン拡張術を施行した一例
演者：名倉 福子（帝京大学医学部附属病院）

コメンテーター：中岡 洋子（近森病院 循環器内科）
嶋田 芳久（城山病院 循環器科）

17:35~18:20 イブニングセミナー 1

Structure Heart Interventionにおける新しいイメージング技術 3D EchoNavigatorの有用性

座長：新家 俊郎（昭和大学病院）
演者：赤木 禎治（岡山大学病院）

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

■ 第4会場 (2F 展示ホール) ■

9:00~10:30 **ここは押さえておきたい! ASD/PFO 閉鎖術における TEE/ICE**

ファシリテーター：高谷 陽一 (岡山大学 循環器内科)
中村 猛 (京都府立医科大学 循環器内科学)

ASOを前提としたASDのTEE診断

演者：北野 正尚 (国立循環器病研究センター 小児循環器科)

局所麻酔ASO 京都府立医大のやりかた：TEEガイドです

演者：山野 倫代 (京都府立医科大学 循環器内科学)

局所麻酔ASO 慶応大学のやりかた：ICEガイドです

演者：金澤 英明 (慶應義塾大学 循環器内科)

閉鎖困難例 エコー所見を中心に

演者：橋本 剛 (東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)

PFOを正確に診断する ヒント&チップス

演者：高谷 陽一 (岡山大学 循環器内科)

コメンテーター：小林 俊樹 (埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科)

須田 憲治 (久留米大学 小児科学講座)

鎌田 政博 (広島市民病院 循環器小児科)

山下 英治 (群馬県立心臓血管センター 循環器内科)

10:40~12:10 **BPA**

ファシリテーター：新家 俊郎 (昭和大学病院 循環器内科)
宗政 充 (国立病院機構岡山医療センター 循環器内科)

肺高血圧症 overview, 第6回PHワールドシンポジウム update

演者：中山 和彦 (神鋼記念病院 循環器内科)

CTEPHの病態と薬物治療

演者：阿部 弘太郎 (九州大学 循環器内科)

日本におけるBPAの現状

演者：下川原 裕人 (岡山医療センター 循環器内科)

PEAの進化とBPAとの共存 外科から

演者：石田 敬一 (千葉大学 心臓血管外科)

PEAの進化とBPAとの共存 内科から

演者：谷仲 謙一 (神戸大学 循環器内科)

CTEPH診療におけるunmet needsとこれからの研究

演者：伊波 巧 (杏林大学 第二内科)

コメンテーター：赤木 達 (岡山大学 循環器内科)

田中 裕史 (神戸大学 心臓血管外科)

福 康志 (倉敷中央病院 循環器内科)

稲葉 俊郎 (東京大学医学部附属病院 循環器内科)

Case Based Lecture 合併症から学ぶ 術中イメージングのPoint

ファシリテーター：磯谷 彰宏（小倉記念病院 循環器内科）
片岡 明久（帝京大学 循環器内科）

肺疾患を有するTAVI症例

演者：田中 秀和（神戸大学医学部附属病院 循環器内科）

冠動脈閉塞

演者：山本 真功（豊橋ハートセンター 循環器内科）

僧帽弁置換後

演者：田中 誠（慶應義塾大学 循環器内科）

TAシース挿入後のLV dysfunction、MR

演者：久保 俊介（倉敷中央病院 循環器内科）

THV pop up、医原性大動脈解離

演者：中島 真（帝京大学 循環器内科）

THV pop up、冠動脈閉塞の疑い

演者：白井 伸一（小倉記念病院 循環器内科）

コメンテーター：江原 夏彦（神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科）
小田 哲郎（山口大学医学部附属病院 第二内科）
山野 哲弘（京都府立医科大学附属病院 循環器内科）
山中 太（湘南鎌倉総合病院 循環器科）

Structure Interventionにおける適切な鎮静とは

座長：赤木 禎治（岡山大学病院 循環器疾患集中治療部）

より安全な処置における鎮静・鎮痛のために

～ Practice Guidelines for Moderate Procedural Sedation and Analgesia 2018
の紹介～

演者：岩崎 達雄（岡山大学病院 小児麻酔科）

共催：ファイザー株式会社

16:00~17:30 The 5th Structure Club Japan meets SUNRISE

ファシリテーター：重城 健太郎（東京女子医科大学 循環器内科）
中澤 学（東海大学 循環器内科）
林田 健太郎（慶應義塾大学 循環器内科）

"Circulation"執筆の実際

演者：志村 徹郎（豊橋ハートセンター 循環器内科）

OCEAN-TAVI論文 発案から執筆まで

演者：水谷 一輝（大阪市立大学 循環器内科）

最も苦勞したOCEAN-TAVI論文

演者：日置 紘文（帝京大学 循環器内科）

17:35~18:20 イブニングセミナー 2

術後心房性不整脈の治療戦略

座長：上村 史朗（川崎医科大学 循環器内科学）

演者：渡邊 敦之（岡山大学病院 循環器内科）

共催：大塚製薬株式会社

■ 第5会場（1F イベントホール東） ■

9:00~10:30 日本心エコー図学会ジョイントセッション

SHDインターベンションの心エコー図がクリアすべきタスク

ファシリテーター：渡辺 弘之（東京ベイ・浦安市川医療センター ハートセンター）
杜 徳尚（岡山大学 循環器内科）

TAVIのために完遂すべき心エコー図のタスク

演者：柴山 謙太郎（東京ベイ・浦安市川医療センター ハートセンター）

MitraClipを活かすためのタスク

演者：出雲 昌樹（聖マリアンナ医科大学 循環器内科）

ASD閉鎖を確実に安全に行うための心エコー図のタスク

演者：田中 秀和（神戸大学医学部附属病院 循環器内科）

経皮的肺動脈弁置換の手技と適応評価に必要な心エコー図のタスク

演者：加藤 温子（JCHO中京病院 中京こどもハートセンター 小児循環器科）

10:40~12:10 Impella

ファシリテーター：河村 朗夫（国際医療福祉大学 循環器内科学）
泉 知里（国立循環器病研究センター 心臓血管内科）

Impellaの世界と日本の現状

演者：中田 淳（日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科）

重症心不全の診断/治療とImpellaの適応決定

演者：世良 英子（大阪大学 循環器内科）

Impella留置のポイント

演者：久保 俊介（倉敷中央病院 循環器内科）

Impella留置前・中・後におけるエコーの役割

演者：大西 俊成（大阪大学 循環器内科学）

Impella留置後の心不全管理と予後

演者：真玉 英生（国立循環器病研究センター 冠疾患科）

コメンテーター：山本 桂三（心臓病センター榊原病院 循環器内科）
矢坂 義則（兵庫県立姫路循環器病センター 循環器内科）
川井 和哉（近森病院 循環器内科）
中島 祥文（岩手医科大学附属病院 循環器医療センター）

12:20~13:20 ランチョンセミナー 3

冠動脈疾患・構造的な心疾患に対するカテーテル治療と抗血栓療法

座長：細川 忍（徳島赤十字病院 循環器内科）
演者：新家 俊郎（昭和大学医学部内科学講座 循環器内科学部門）

共催：第一三共株式会社

ファシリテーター：尾原 義和（高知医療センター 循環器内科）
葉山 泰史（池上総合病院 循環器内科）

ante-grade PTAVの利点

演者：嶋田 芳久（城山病院 循環器科）

retro-grade PTAVの利点

演者：高木 祐介（国際医療福祉大学病院 循環器内科）

TAVI予定だったがBAVで終了したケース

演者：水谷 一輝（大阪市立大学 循環器内科）

BAVかTAVIか治療方針決定に苦慮し、最悪の結果になったケース

演者：吉村 由紀（高知医療センター 循環器内科）

BAVの長期予後

演者：岩崎 正道（淡路医療センター 循環器内科）

コメンテーター：高藤 広弥（徳島赤十字病院 循環器内科）
房崎 哲也（岩手医科大学 循環器内科）
桃原 哲也（榊原記念病院 循環器内科）
日浅 豪（愛媛県立中央病院 循環器内科）

ファシリテーター：金子 英弘（東京大学医学部附属病院 循環器内科）
溝手 勇（大阪大学 循環器内科学）

TRインターベンション

演者：栞田 真吾（聖マリアンナ医科大学 循環器内科）

左心耳閉鎖

演者：中島 祥文（岩手医科大学附属病院 循環器医療センター）

TMVR

演者：市堀 泰裕（大阪大学 循環器内科学）

Atrial Flow Regulatorなど心不全へのインターベンション

演者：金子 英弘（東京大学医学部附属病院 循環器内科）

ASD/PFO

演者：赤木 禎治（岡山大学 循環器内科）

コメンテーター：野間 貴久（香川大学医学部附属病院 循環器内科）
渡部 友視（鳥取大学医学部附属病院 循環器内科）
松尾 好記（和歌山県立医科大学附属病院 循環器内科）
佐藤 克政（福山循環器病院 循環器内科）

■ ポスターセッション会場（1F イベントホール西） ■

15:10~16:00 ポスターセッション 1 「Congenital 1」

座長：北野 正尚（国立循環器病研究センター 小児循環器科）

- P-01 外科的心房中隔欠損症閉鎖術後に再発を認め経皮的閉鎖術を行った一例
演者：牧野 健治（東邦大学医療センター大橋病院）
- P-02 卵円孔開存に対してbrockenbrough法でAmplatzer cribriformを使用した2例
演者：石垣 瑞彦（静岡県立こども病院）
- P-03 TAVIの最終造影にて動脈管開存症を発見し経皮的閉鎖術を施行した一例
演者：野村 丈紘（仙台厚生病院）
- P-04 治療適応とデバイスサイズ決定にCT仮想デバイス留置が有用であったBald aortaのASD症例
演者：岡崎 真也（順天堂大学医学部附属順天堂医院 循環器内科）
- P-05 PFOを合併した下縁欠損のASDに対しカテーテル加療を施行した1例
演者：村上 力（東海大学）
- P-06 ウズベキスタンにおける国際支援活動としての先天性心疾患に対するカテーテル治療
演者：藤井 隆成（昭和大学病院）
- P-07 心房中隔欠損症に対するデバイス閉鎖における施設連携
演者：狩野 実希（さいたま赤十字病院）
- P-08 Percutaneous multiple ASDs closure using Sandwich technique by Cribriform occluder
演者：喜瀬 広亮（山梨大学 小児科）
- P-09 血管内視鏡による経皮的心房中隔欠損閉鎖術6か月後における閉鎖栓の内膜被覆度の評価
演者：田邊 康宏（聖マリアンナ医科大学病院）
- P-10 Amplatzer Vascular Plug IIを用いた成人動脈管開存症のカテーテル治療
演者：高橋 生（岡山大学）

座長：遠田 佑介（仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科）

- P-11 閉塞性肥大型心筋症に対する低用量エタノールによる経皮的中隔心筋焼灼術の検討
演者：武中 宏樹（東邦大学医療センター大橋病院）
- P-12 心室中部閉塞性肥大型心筋症にPTSMAを施行した際、中隔枝のablationに難渋した1例
演者：西尾 亮太（順天堂大学医学部附属順天堂医院 循環器内科）
- P-13 経胸壁心エコーを用いて二弁置換術後の閉塞性肥大型心筋症患者にPTSMAを施行した1例
演者：田村 洋人（徳島赤十字病院）
- P-14 無冠尖にCATを疑う可動性構造物を認めTAVIを施行した一例
演者：熊谷 亜希子（岩手医科大学内科学講座循環器内科分野）
- P-15 短期間に上部消化管出血を繰り返した重度大動脈弁狭窄症の一例
演者：近田 雄一（順天堂大学医学部附属順天堂医院 循環器内科）
- P-16 Evolut R留置後完全房室ブロックを呈したが、ペースメーカー植え込みを避けられた一例
演者：日下 国彦（順天堂大学医学部附属順天堂医院 循環器内科）
- P-17 高度石灰化により自己拡張型カテーテル弁がrecoilを生じた一例
演者：徳田 尊洋（名古屋ハートセンター）
- P-18 循環破綻により緊急入院となりTAVIによる治療を行った高度大動脈弁狭窄症4症例の報告
演者：宇津 賢三（姫路循環器病センター）

座長：横山 拓（九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科）

- P-19 経カテーテル的大動脈弁留置術周術期の血栓形成能の評価
演者：中西 信博（熊本大学医学部附属病院）
- P-20 定量的大動脈弁逆流ガイド経カテーテル的大動脈弁置換術の可能性
演者：宮崎 要介（山口大学医学部附属病院／ Department of Cardiology,
Thoraxcenter, Erasmus Medical Center Rotterdam, Rotterdam,
the Netherlands）
- P-21 TAVI responder・non-responderの検討
演者：小野田 寛（富山大学附属病院 循環器センター）
- P-22 Polyvascular diseaseのため治療方針決定に難渋した重症大動脈弁狭窄症の一例
演者：辻本 悟史（名古屋ハートセンター）
- P-23 Evolut R展開中に心停止となりPCPS導入を必要とした一例
演者：船水 岳大（順天堂大学医学部附属順天堂医院 循環器内科）
- P-24 自己拡張型生体弁留置後に急性冠症候群を発症した1例
演者：足立 優也（豊橋ハートセンター）
- P-25 TAVI施行後に術前CTで予測困難なannulus ruptureにより心タンポナーデに至った症例
演者：平谷 太吾（筑波大学附属病院）
- P-26 SAPIEN3留置後も著明な大動脈弁逆流が遷延しECMOを必要とした一例
演者：今中 雅子（天理よろづ相談所病院）
- P-27 TF-TAVIにおける止血デバイス2種併用の安全性と有用性
演者：本多 洋介（済生会横浜市東部病院）